NPO 法人
西山夘三記念
2007 年
冬号
すまい・まちづくり文庫レター

日本建築学会建築計画本委員会主催・西山文庫共催
シンポジウム「西山夘三の計画学—西山理論を解剖する—」

主旨説明：布野修司（建築計画本委員会委員長・滋賀県立大学教授）
「西山夘三の都市住宅理論」 住田昌二（大阪市立大学名誉教授）
「西山夘三の目指したもの」 広原盛明（京都府立大学名誉教授）
「西山夘三と吉武計画学」 内田雄造（東洋大学教授）
ディスカッション
五十嵐太郎（建築雑誌編集長・東北大学准教授）・中谷礼仁（早稲田大学准教授）

日時：2008 年 1 月 15 日（火）17 時～（16 時開場）
場所：建築会館ホール（東京都港区芝 5 丁目 26-20）
参加費：学会 or 西山文庫会員 2000 円　会員外 3000 円　学生 1000 円（資料代含む）

主旨:現在、建築計画委員会において、計画学の歴史を変遷的に研究する試みがされている。その節目として、計画学の原点である西山夘三の理論を再考する。西山夘三没後 14 年になろうとしているが、未だ若手や学生をも引き付けるその魅力に迫るとともに、現代においても指標となるべき要素を再発見したい。

2007 年 5 月に『西山夘三の住宅・都市論—その現代的検証』（発行：日本経済評論社）が住田昌二＋西山文庫によって出版された。著者各自の専攻領域・専門分野から見た西山理論の現代的検証をおこなわれた良著である。

その著者を講師に招き、西山理論とその分析を提示して頂き、広い視点からディスカッションをおこなう。また、西山夘三が残した膨大な資料の一端を垣間見るために、スケッチ等のパネル展示もあわせて企画する。

< 予告 >

2008 年春のフォーラムの企画案が固まりました。今回は、春、心新たに建築学、住居学を学ぼうとする学生たちをメインターゲットに気鋭の建築家に建築世界を語ってもらい、あわせて納得工房や西山文庫の資料で学べるセキスイ納得工房との共同企画です。

日時：2008 年 4 月 26 日（土）午後
場所：京都府木津川市兜台 6-6-4
積水ハウス総合住宅研究所内
● 13 時 30 分～ 15 時
講演会：遠藤秀平（建築家　神戸大学教授）
● 15 時～ 16 時　納得工房見学会、
西山夘三アーカイブズスライドショー（予定）

☆詳しくは後日ホームページに載せる案内をご覧ください。

目次 -Contents-

春の企画予告　1
夏の学校　報告　2
地域便り：まちづくり最前線　／川畑　明　7
マイライフ・マイワーク（行政）　／川端　寛文　9
マイスタディ：若手研究者はいま　／伊藤　節子　11
研究室紹介　／広島国際大学　橋本研究室　12
書評　／三村　浩史　14
文庫よりお知らせ　16
●秋のフォーラム報告
●活動紹介：ひとと社会部会
●連絡事項
●編集後記